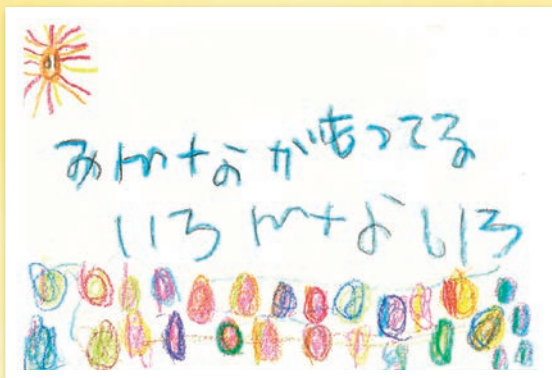


さんかく21・Anjo



市長賞:中島 瑛佑(年中)



市長賞:稲垣 浩季(桜井中1年)



市長賞:舟山 汐里

安城市市制施行70周年記念事業

男女共同参画 絵てがみ入賞作品



優秀賞:中島 駿佑(南部小3年)



さんかく21・安城賞:近藤 亜美(豊田市立大林小3年)



優秀賞:鈴木 元(桜井中3年)



優秀賞:小笠原 ゆかり(安城学園2年)



さんかく21・安城賞:小林 由奈(新田小6年)



さんかく21・安城賞:小西 智恵美

ライフ・ワーク・バランス

会長 山崎 嘉代子

時代とともに世の中は変化し、必要なもの、求められるものも変わっていきます。働き方や価値観の多様化により、ライフ・ワーク・バランスを考えるようになりました。その実現のために、国は新しく法律を作ったり施策を進めたりしています。

私たちに身近なところでは、今年4月の育児・介護休業法の改正がありました。育児・介護休暇を取得しやすくなる内容のようですが、普及していくには周囲の人達の理解、職場や企業の取り組みなど社会全体の協力が必要だと思えます。

目次

- * あなたも取れる!?
パパの育休制度 P2,3
- * ジェンダー平等を考える
国際女性の日と
国際男性デー P4



あなとも取れる!?

パパの育休制度

産後パパ育休が
令和4年10月よりスタート



新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに働き方が見直され、男性の育児への取り組み方や家族との関わり方にも変化がでてきているように思います。令和2年度に内閣府が行った「少子化社会に関する国際意識調査」から育休などに関する調査結果を見てみましょう。

夫の育児参加は増加した?

日本では2005年の調査で「妻も夫も同じように育児を行う」が約3割でしたが、2020年には約4割と増加しています。しかし図2の4か国の比較では日本の割合が一番低く、スウェーデンは9割を超えています。

■ もっぱら妻が行う ■ 主に妻が行うが、夫も手伝う ■ 妻と夫も同じように行う ■ 主に夫が行うが、妻も手伝う ■ もっぱら夫が行う ■ 無回答

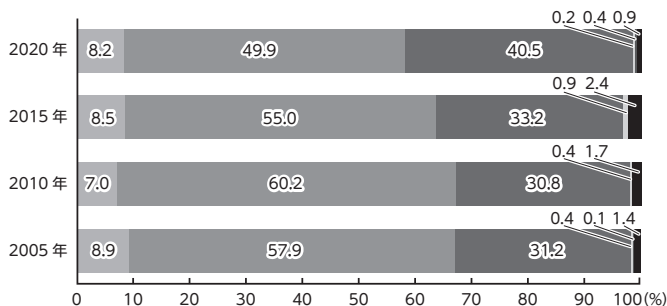


図1 小学校入学前の子どもの育児における夫・妻の役割について(日本)

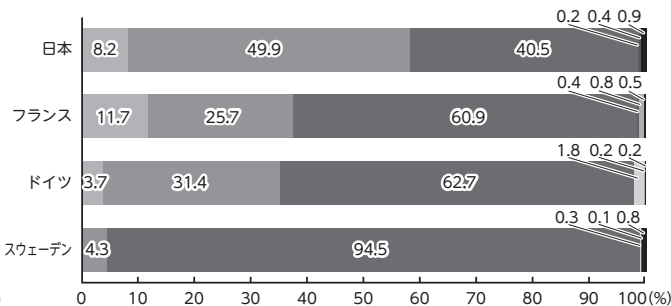


図2 小学校入学前の子どもの育児における夫・妻の役割について(4か国比較、2020年)

出産・育児休暇の取得意向

子どものいる人で、一番下の子どもが生まれたとき、男性には自身が取りたかったか、女性には配偶者・パートナーに取ってもらいたかったかと聞いた図3では、日本でも半数以上が休暇を取りたかった、取ってもらいたかったと回答しています。

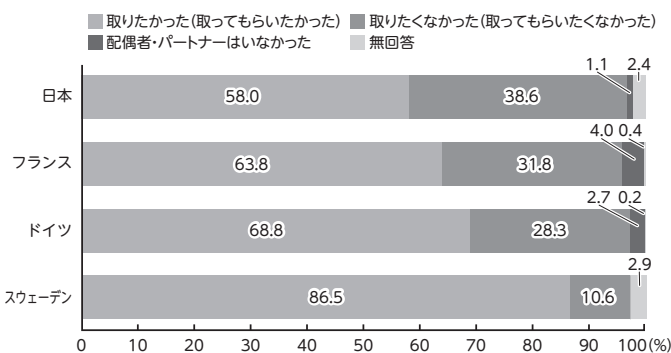


図3 出産・育児休暇の取得意向(2020年)

どうすれば男性が出産・育児休暇を取れるのだろうか

図3で出産・育児休暇を取らなかったと回答した人に、どうすれば休暇を取れるか聞いたところ、「休むことによる減収等の心配がなければ」が最も多く、次に「上司・同僚の理解が得られれば」と回答がありました。

また、図4のようにスウェーデンでは約6割が6か月以上の出産・育児休暇の取得意向があると回答しています。

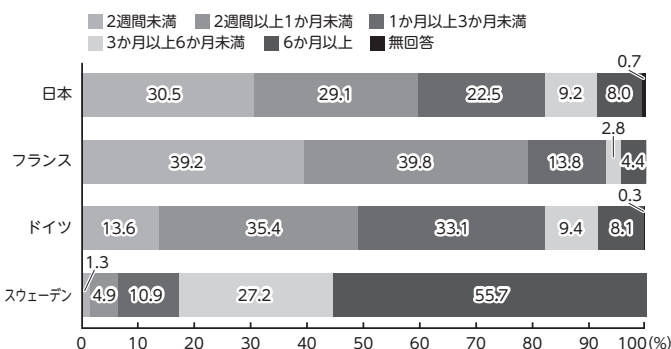


図4 出産・育児休暇の取得期間意向(2020年)

こがポイント

※ 2歳以降の育児休業が、他の子についての産前・産後休暇、産後パパ育児休、介護休業または新たな育児休業の開始により終了した場合で、産休等の対象だった子等が死亡等したときは、再度育児休業を取得できます。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●



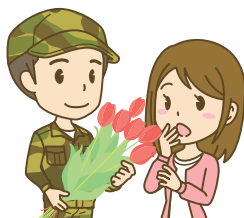
檢 索

職場で出産・育児休暇が
取りやすい環境になるよう、
みんなの意識が
変わると良いね。

“国際女性の日”と“国際男性デー”

▶ 戦時下の“国際女性の日”inウクライナ

3月8日にウクライナから避難してきた女性に花を渡す映像をテレビでみて、「国際女性の日」を知った人は多いのではないのでしょうか。ウクライナでは「国際女性の日」は祝日になっています。毎年、女性に日々の感謝の思いを伝えようとミモザの花束を贈っていましたが、今年は戦時下のためチューリップの花を贈っていました。



3月8日は、「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。ミモザは寒くて親しまれています。ミモザは寒く厳しい冬が終わり、暖かな春が来たことを告げる「幸せの花」と言われています。

“国際女性の日”の歴史

- 1909年 1908年にニューヨークで女性縫製労働者が労働条件改善を訴えたストライキを記念して、アメリカ社会党は初となる「全米女性の日」記念行事を開催
- 1910年 コペンハーゲンの会合において女性の参政権実現を盛り上げるための国際的な「女性の日」を制定
- 1911年 初の「国際女性の日」記念行事がオーストリア、デンマーク、ドイツ、スイスで開催され100万人超が参加
- 1913～1914年 ロシアで2月の最終日曜日に初めて「国際女性の日」記念行事(第1次世界大戦に反対)を行う
- 1917年 ロシアで2月の最終日(グレゴリオ暦で3月8日)に抗議とストライキを決行し、4日後ロシア皇帝は退位し、暫定政府は女性に選挙権を認めた
- 1945年 男女平等という原則を確認する初めての合意となる「国連憲章」が採択
- 1975年 「国際女性の日」として国連で提唱

1977年「国際女性の日」を認定

2022年3月8日の国際女性の日のテーマは「持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等をいま」です。日本でも各地でウィメンズマーチが行われました。

▶ 11月19日は「国際男性デー」

男性・男児の健康に目を向け、ジェンダー平等を促すことを趣旨として1999年にトリニダード・トバゴで始まったとされています。世界の複数の国々では、この“国際男性デー”を記念日として、イベントやキャンペーンを実施しています。



●「さんかく21・安城」とは●

男女共同参画社会の実現をめざす市民グループのネットワークの会です。

(令和4年4月1日現在のグループ一覧・順不同)

安城国際交流友の会／安城市食育健康づくりの会
安城市更生保護女性会／安城市消費生活学校
刈谷・知立・安城おやこ劇場／グリーンそう
国際交流安城はなのき会／ボランティアネット北明治の会
やはぎ会安城支部／NPO法人安城まちの学校／NPO法人ing
NPO法人育て上げネット中部虹の会
NPO法人チャンネルDaichi
指定生活介護事業所ぬくもりの家／ウィメンズネット安城
日本デンマークルネサンス推進機構
NPO法人あんじょう地域ねこの会
安城市民やろmyプログラム実行隊
18団体 個人会員23名

編集 集 後 記

35号編集委員

困難なことが起きる社会の中で、平等を求めて声を上げる機運が高まっていることを感じます。よりよい社会を求めるように、よりよい情報誌を作るために議論を交わせることはうれしいことです。

太田紗絵子・杉浦武雄・鈴木美千子
中根敬子・山本典子

企画・編集：さんかく21・安城
発行：安城市

問合せ先 安城市役所市民生活部市民協働課
〒446-8501 愛知県安城市桜町18-23
Tel (0566) 71-2218 Fax (0566) 72-3741